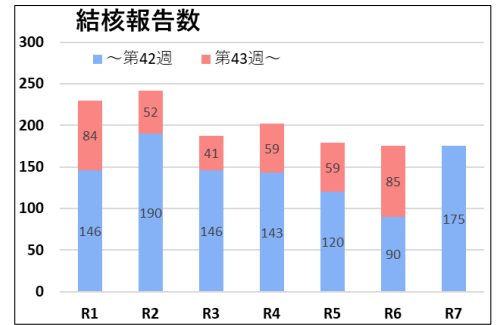


熊本県感染症情報（第42週：10/13～10/19）

結核の報告数が増えています

- 今週（第42週）の報告数は9件で、今年の累計は175件となりました。令和元年～令和6年の同時期と比べると、最も報告数の多い令和2年（190件）に続く報告数となっており、注意が必要です。
- 結核の症状（咳、たん、微熱、体のだるさ等）には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、気付かないうちに進行してしまうことがあります。
- 咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続いたりする場合は、早めに医療機関を受診しましょう。また、年1回は、胸部エックス線検査を含む健康診断を受けましょう。



子宮頸がん予防のためのHPVワクチン接種は合計3回※です

※定期接種の場合は、合計2回の接種もあります。

- キャッチアップ接種により、昨年度1回目のワクチンを接種した方が、公費による接種を希望する場合は、ワクチンの種類にもよりますが、今年の12月末までに2回目のワクチンを接種する必要があります。
- 公費による接種が終了となる来年の3月末は、予約が取りにくくなる可能性もありますので、余裕をもったスケジュールでの接種を御検討ください。
- また、ワクチン接種後には副反応が起きることもありますので、御心配な場合は、かかりつけ医に御相談のうえ接種を御検討ください。

1 定点把握対象疾患

※県内144定点医療機関からの報告数：10/13～10/19

定点	No.	疾患名	今週	前週
急性呼吸器感染症	72	1 インフルエンザ	↑ 93	79
	2	2 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	160	285
	3	3 急性呼吸器感染症(ARI)	3,206	3,422
小児科	48	4 RSウイルス感染症	55	86
	5	5 咽頭結膜熱	↑ 10	8
	6	6 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	39
	7	7 感染性胃腸炎	169	182
	8	8 水痘	6	9
	9	9 手足口病	5	14
	10	10 伝染性紅斑 (リンゴ病)	121	147

定点	No.	疾患名	今週	前週
小児科	48	11 突発性発しん	16	30
	12	12 ヘルパンギーナ	1	7
	13	13 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	2	3
眼科	9	14 急性出血性結膜炎	0	0
	15	15 流行性角結膜炎 (はやり目)	↑ 15	10
基幹	15	16 細菌性髄膜炎	↑ 1	0
	17	17 無菌性髄膜炎	0	0
	18	18 マイコプラズマ肺炎	23	29
	19	19 クラミジア肺炎	0	1
	20	20 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0

※定点の右欄は、定点医療機関数。

【報告数の多い疾患】

※地区別：定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

	疾患名	今週	前週	地区別			年齢別		
				1	2	3			
①	感染性胃腸炎	169件	182件	有明	宇城	菊池	1歳	34件	20.1%
②	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	160件	285件	有明	水俣	宇城	10-14歳	22件	13.8%
③	伝染性紅斑(リンゴ病)	121件	147件	菊池	熊本	宇城	5歳・6歳	23件	19%

警報・注意報レベルの基準値（国の基準） 20180926 時点

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

長引いた 咳に結核 疑って 早い受診につなげよう

1年間で(2024年)

新登録
患者数

10,051人

死亡者数
(概数)

1,461人

早期発見

結核



せき・たんが2週間以上続いたり、
微熱や体のだるさが続く場合は、
早めに医療機関を受診しましょう。

予防

呼吸器感染症



換気、手洗い・手指消毒などの
基本的な感染対策が有効です。

また、感染予防として
マスクの着用が効果的です。

インフルエンザ
新型コロナウイルス
ウイルス感染症
細菌性肺炎など

手洗いマスク
習慣づけて
防ごう呼吸器感染症

主催

後援



結核・呼吸器感染症に関する5つのQ&A

結核

Q1 結核はどうやってうつるの？

結核が進行すると、咳やくしゃみなどによって、空気中に結核菌を含んだ飛沫が飛び散るようになります。その結核菌を吸い込むことにより周りの人に感染が広がります(空気感染)。

結核の症状(咳、たん、微熱、体のだるさなど)には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続いたりする場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

Q2 普段から気を付けることは？

定期的に、胸部エックス線検査を含む健康診断を受けることが重要です。結核を発症しても、早期に見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。

Q3 結核は治療すれば治るの？

結核は通常、薬(複数の抗結核薬等)を医師の指示どおりに飲むことで治療できます。標準的な治療期間は6か月～9か月です。治療途中で薬を飲むのをやめてしまったり、指示どおりに薬を飲まなかったりすると、結核菌が薬に対して抵抗力(耐性)を持ってしまう、薬の効かない結核菌(耐性菌)になってしまう可能性があります。医師の指示を守って、定められた期間きちんと薬を飲み続けることが最も重要です。

Q4 呼吸器感染症にはどんなものがあるの？

新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザ、RSウイルス感染症、細菌性肺炎などがあります。呼吸器感染症の多くは、感染した人が咳やくしゃみをすることで飛んだ病原体を含む飛沫を吸い込むことで感染します。

Q5 呼吸器感染症はどうやって予防すればいいの？

呼吸器感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手を洗いましょう。また、感染を拡げないために、咳やくしゃみをするときにはマスク、ティッシュ、ハンカチ、袖などで鼻と口を覆いましょう。

また、新型コロナウイルス感染症、季節性インフルエンザ、肺炎球菌感染症のワクチンについては、症状が重くなりやすい高齢の方や一定の基礎疾患(持病)のある方を対象に定期接種を実施しています。定期接種の詳細については、お住まいの市区町村にご確認ください。

呼吸器感染症

主催

後援



平成9年度～20年度生まれの女性で
2024年度末までに
HPVワクチンを1回以上受けた方へ

公費による
HPVワクチン接種は

2026年
3月末まで

2回目・3回目の ワクチン接種を 忘れていませんか？



- HPVワクチン接種は **合計3回** です。
- 2回目と3回目の接種には3か月以上の間隔をあける必要があります。
- 公費による接種を希望する場合は、遅くとも今年の **12月末までに** 2回目のワクチンを接種する必要があります。
- 公費による接種が終了となる来年の3月末は、**予約が取りづらくなる可能性** もありますので、**余裕をもったスケジュールでの接種** をご検討ください。

平成9年度～20年度生まれの女性のHPVワクチン接種について

- ・子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの公費による接種を提供しています。
- ・2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいました。そのため、2024年度末までに接種を開始した方は、全3回の接種を公費で完了できるようになりました。
- ・平成9年度～19年度生まれの女性は「キャッチアップ接種」、平成20年度生まれ（高校2年相当）の女性は「定期接種」として提供されていますが、どちらも期限は2026年3月末までです。



よくあるご質問

Q.接種券が手元にありません。接種できますか？

A.住民票のある市町村で再発行が可能です。
ご不明な点やご相談がある場合も、市町村にご連絡ください。

HPVワクチン接種についてもっと
詳しく知りたい方はこちら



HPVワクチンの「キャッチアップ接種」に
ついてもっと詳しく知りたい方はこちら



HPVワクチンに関する
よくあるQ&Aはこちら



【定点把握対象疾患の推移(過去7週)】

報告期間	第35週	第36週	第37週	第38週	第39週	第40週	第41週	第42週	第39週	第40週	第41週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	8/25～ 8/31	9/1～9/7	9/8～9/14	9/15～ 9/21	9/22～ 9/28	9/29～ 10/5	10/6～ 10/12	10/13～ 10/19	9/22～ 9/28	9/29～ 10/5	10/6～ 10/12
インフルエンザ	21	53	93	106	94	58	79	93	4,030	6,013	9,074
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	0.30	0.74	1.29	1.49	1.31	0.81	1.10	1.29	1.04	1.56	2.36
	901	857	755	639	548	422	285	160	22,640	18,587	14,303
急性呼吸器感染症 (ARI)	12.69	11.90	10.49	9.00	7.61	5.86	3.96	2.22	5.87	4.82	3.72
	3,544	3,882	3,885	3,144	3,552	3,546	3,422	3,206	210,468	226,261	230,808
RSウイルス感染症	49.92	53.92	53.96	44.28	49.33	49.25	47.53	44.53	54.70	58.86	60.20
	30	33	30	16	43	64	86	55	3,546	3,631	3,806
咽頭結膜熱	0.64	0.69	0.63	0.34	0.90	1.33	1.79	1.15	1.51	1.55	1.63
	9	5	7	8	12	11	8	10	632	589	606
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.19	0.10	0.15	0.17	0.25	0.23	0.17	0.21	0.27	0.25	0.26
	40	42	37	30	27	36	39	39	3,508	4,245	4,512
感染性胃腸炎	0.85	0.88	0.77	0.64	0.56	0.75	0.81	0.81	1.49	1.81	1.93
	215	285	280	191	200	219	182	169	8,615	9,506	9,169
水 痘	4.57	5.94	5.83	4.06	4.17	4.56	3.79	3.52	3.67	4.05	3.92
	6	7	7	4	13	6	9	6	507	432	516
手足口病	0.13	0.15	0.15	0.09	0.27	0.13	0.19	0.13	0.22	0.18	0.22
	14	16	15	31	17	22	14	5	933	913	850
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.30	0.33	0.31	0.66	0.35	0.46	0.29	0.10	0.40	0.39	0.36
	125	117	106	108	150	136	147	121	2,869	2,898	2,928
突発性発しん	2.66	2.44	2.21	2.30	3.13	2.83	3.06	2.52	1.22	1.23	1.25
	17	31	25	30	22	21	30	16	659	677	657
ヘルパンギーナ	0.36	0.65	0.52	0.64	0.46	0.44	0.63	0.33	0.28	0.29	0.28
	10	10	15	9	8	12	7	1	1,380	1,258	1,050
流行性耳下腺炎	0.21	0.21	0.31	0.19	0.17	0.25	0.15	0.02	0.59	0.54	0.45
	3	2	4	1	3	4	3	2	125	115	111
急性出血性結膜炎	0.06	0.04	0.08	0.02	0.06	0.08	0.06	0.04	0.05	0.05	0.05
	0	0	0	0	0	0	0	0	9	16	11
流行性角結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.02	0.02
	14	11	8	12	13	13	10	15	741	705	727
細菌性髄膜炎	1.56	1.22	0.89	1.33	1.44	1.44	1.11	1.67	1.06	1.01	1.05
	0	1	0	0	0	0	0	1	3	14	4
無菌性髄膜炎	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.01	0.03	0.01
	0	1	0	1	0	1	0	0	26	24	28
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00	0.00	0.05	0.05	0.06
	25	18	22	12	25	22	29	23	616	653	734
クラミジア肺炎	1.67	1.20	1.47	0.80	1.67	1.47	1.93	1.53	1.28	1.36	1.53
	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	4
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.01	0.01	0.01
	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01

※ 上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

(※全国の流行状況の情報還元に時間差があるため、全国の情報1週間までの内容になります。)

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

伝染性紅斑(リンゴ病) : 熊本市、山鹿、菊池、有明、宇城

2 全数把握対象疾患

	疾患名	今週	R7累計
2類感染症	結核	9	175
4類感染症	日本紅斑熱	1	21
	レジオネラ症	4	37
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1	41
	百日咳	10	950

※当該週以外の週で、報告遅れや取下げがあるため、R7累計報告数は増減します。
報告があった疾患のみ記載しています。

3 病原体検査情報

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウィルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

○インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2024/25シーズン(R6.9/2～)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
	0件	0件	0件	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	3件	0件	1件	0件

○呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(R6.12/30～)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	バラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
21件 (11件)	3件 (0件)	8件 (6件)	6件 (0件)	4件 (0件)	2件 (0件)
アデノウイルス	その他				
11件 (0件)	6件 (0件)				

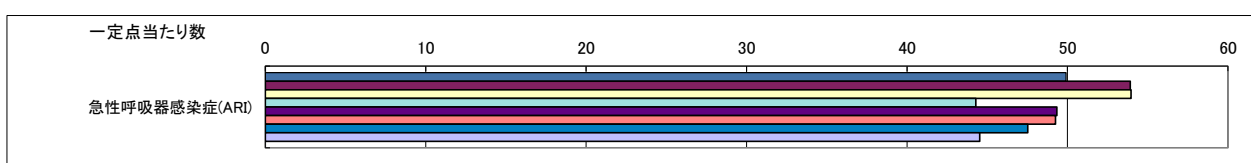
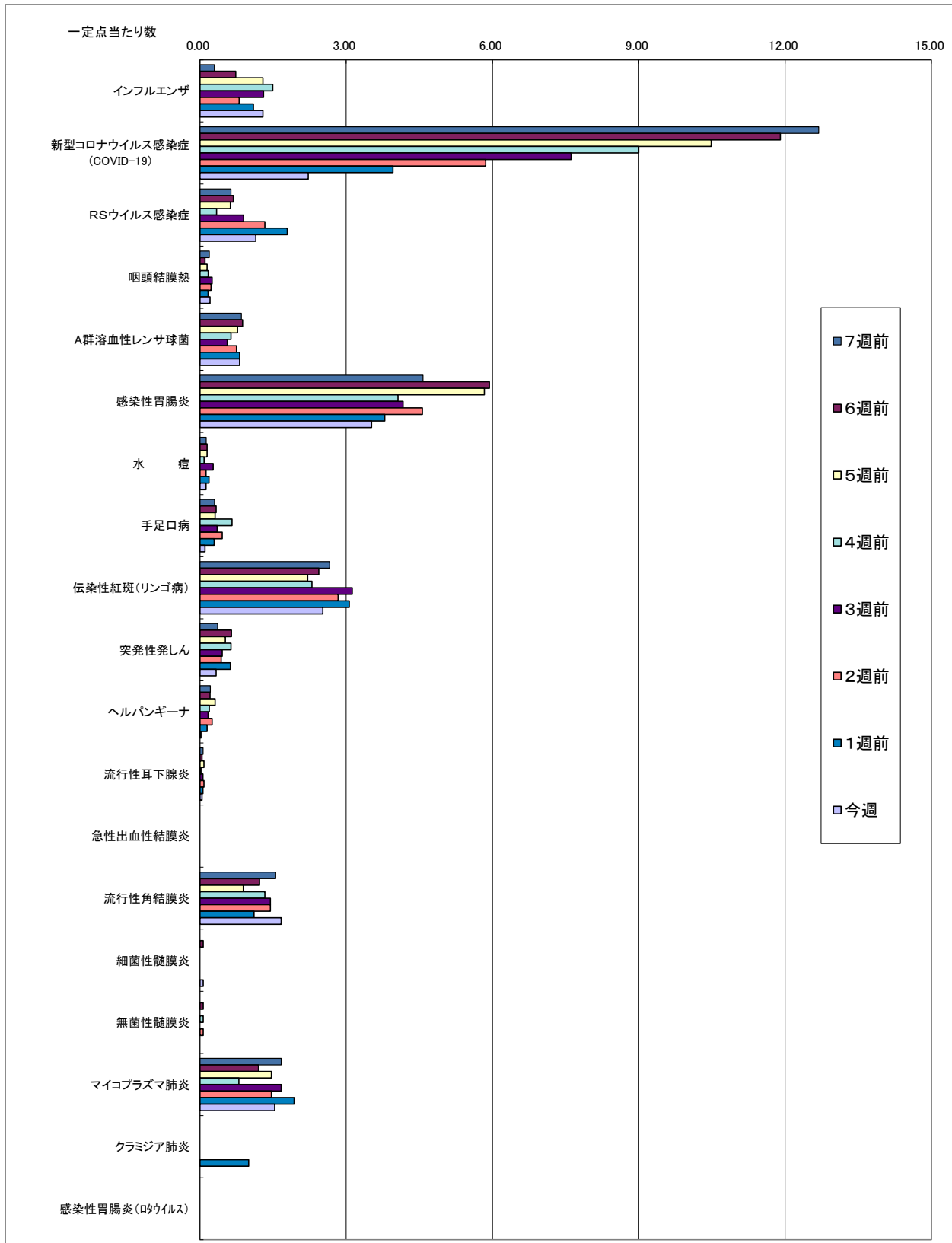
(※カッコ内は昨シーズン累計)

○感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(R6.12/30～)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (1件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)

【週報に関するお問い合わせ先】
健康危機管理課 感染症対策班 直通電話:096-333-2240 (内33154)

一定点当たり週別発生状況の推移



<令和7年第42週>

令和7年10月23日

保健所別発生状況（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

	保健所名	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑 (リンゴ病)	突発性 発しん	ヘルパ ン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	23	56	1,201	29	4	14	42	2	2	56	6	0	2	0	12	1	0	10	0	0
2	山鹿保健所	0	5	26	5	0	0	4	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
3	菊池保健所	10	15	447	3	1	7	26	0	3	21	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	5	4	38	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	3	5	216	5	2	1	13	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	4	6	198	1	1	11	13	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	0	7	80	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7	0	0
8	人吉保健所	1	12	245	0	0	0	9	1	0	4	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0
9	有明保健所	41	25	594	0	2	1	32	2	0	10	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0
10	宇城保健所	5	16	103	10	0	4	25	0	0	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	1	9	58	0	0	1	1	0	0	7	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	計	93	160	3,206	55	10	39	169	6	5	121	16	1	2	0	15	1	0	23	0	0

保健所別 一定点当り患者報告数（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

	保健所名	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑 (リンゴ病)	突発性 発しん	ヘルパ ン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0.96	2.33	50.04	1.93	0.27	0.93	2.80	0.13	0.13	3.73	0.40	0.00	0.13	0.00	2.40	0.20	0.00	2.00	0.00	0.00
2	山鹿保健所	0.00	2.50	13.00	2.50	0.00	0.00	2.00	0.50	0.00	2.50	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	1.43	2.14	63.86	0.60	0.20	1.40	5.20	0.00	0.60	4.20	0.60	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	1.67	1.33	12.67	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.60	1.00	43.20	1.67	0.67	0.33	4.33	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	0.57	0.86	28.29	0.25	0.25	2.75	3.25	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.00	3.50	40.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	7.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.20	2.40	49.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.33	0.00	1.33	0.33	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00
9	有明保健所	5.86	3.57	84.86	0.00	0.40	0.20	6.40	0.40	0.00	2.00	0.40	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	1.00	3.20	20.60	2.50	0.00	1.00	6.25	0.00	0.00	3.00	0.25	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.20	1.80	11.60	0.00	0.00	0.25	0.25	0.00	0.00	1.75	0.50	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	1.29	2.22	44.53	1.15	0.21	0.81	3.52	0.13	0.10	2.52	0.33	0.02	0.04	0.00	1.67	0.07	0.00	1.53	0.00	0.00

年齢別発生状況(急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点)

令和7年第42週

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80歳 以上
インフルエンザ	93	2	0	4	9	6	5	5	6	6	6	4	21	4	2	6	3	2	1	1	0
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	160	5	3	3	2	2	1	0	1	3	4	1	22	13	10	18	13	17	8	13	21

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0歳	1~4 歳	5~9 歳	10~ 14歳	15~ 19歳	20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上
急性呼吸器感染症(ARI)	3,206	201	1,172	762	361	95	86	131	107	65	70	74	82

小児科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20歳 以上
RSウイルス感染症	55	7	11	29	3	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	10	0	1	2	0	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0
A群溶連菌咽頭炎	39	0	0	0	4	2	2	9	9	0	5	3	4	0	1
感染性胃腸炎	169	6	12	34	16	16	13	8	10	8	5	9	15	5	12
水痘	6	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	1
手足口病	5	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	121	1	0	4	12	17	16	23	23	7	8	3	4	1	2
突発性発疹	16	3	2	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
流行性耳下腺炎	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0

眼科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	15	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	2	1	2	5	0	0	1

基幹定点年齢区分	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-24 歳	25-29 歳	30-34 歳	35-39 歳	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	23	1	3	8	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について(第42週:10/13 ~10/19)

令和7年(2025年)10月23日(木)
熊本県 健康危機管理課

1 学級閉鎖について

No	所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 /学年の総組数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1	熊本市	熊本市立西山中学校	学級	1	1/5	—	—	1	31	14	14	10月15日	～	10月16日	
2	熊本市	熊本市立春竹小学校	学級	3	1/2	—	—	1	33	8	8	10月15日	～	10月17日	
3	玉名市	玉名市立玉名町小学校	学級	6	1/6	—	—	1	32	12	12	10月15日	～	10月15日	
			—	—	—	0	0	3	96	34	34				

2 学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況（2025～2026シーズン）

期間		9月 (9/1～9/28)	第40週 (9/29～10/5)	第41週 (10/6～10/12)	第42週 (10/13～10/19)	合計
合計（人数）		153	18	36	34	241
保健所別	熊本市	37	0	36	22	95
	有明	0	0	0	12	12
	山鹿	0	0	0	0	0
	菊池	12	0	0	0	12
	御船	0	0	0	0	0
	阿蘇	82	0	0	0	82
	宇城	0	0	0	0	0
	八代	22	0	0	0	22
	水俣	0	0	0	0	0
	人吉	0	0	0	0	0
	天草	0	18	0	0	18
去年同期		0	59	27	38	124

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザの発生状況は、県のホームページに掲載しております（毎週更新）。

本書の情報はあくまで速報値です。

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・できる限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。